

平成25年度第1回我孫子市健康福祉総合計画推進協議会 会議概要

(1) 会議の名称	平成25年度第1回我孫子市健康福祉総合計画推進協議会							
(2) 開催日時	平成25年7月22日 午後2時から3時15分まで							
(3) 開催場所	名戸ヶ谷あびこ病院 大会議室							
(4) 出席又は 欠席した委員 その他会議に 出席した者の 氏名 (傍聴人を 除く) 出：出席 欠：欠席	委 員（市職員以外）							
	出	吉武 民樹	欠	鈴木 孝	出	今井 厚子	欠	飯沼 トミ子
	出	土井 紀弘	出	小川 英郎	欠	渡邊 慎	出	田中 純男
	出	入野 勢津子	出	成嶋 美代子	欠	古野 民世	出	後藤 晋作
	事務局その他市職員の出席者							
	健康福祉部							
	社会福祉課			立澤課長、岡本課長補佐、山澤、斉藤、高橋				
	高齢者支援課			森主幹				
	障害福祉支援課			谷次課長補佐、菊地課長補佐				
	健康づくり支援課			根本課長補佐				
国保年金課			川村副参事					
子ども部								
子ども支援課			中迫次長					
保育課			星課長補佐					
(5) 議題	(1) 第4次健康福祉総合計画主要事業の進捗状況について							
(6) 公開・非公開の別	公開							
(7) 傍聴人の数 (会議を公開した場合)	傍聴人の数	1人						

(8) 会議の内容【概要】

(1) 第4次健康福祉総合計画主要事業の進捗状況について	
発言者	内 容
事務局	資料に沿って、第4次健康福祉総合計画主要事業の進捗状況について、説明。 (要旨) <ul style="list-style-type: none">・後期計画の施策体系・主要事業をライフステージに沿って、各事業の24年度の実績及び25年度の予定の報告。 事業内容・指標・指標値等を変更した事業は、19事業。内訳は、指標・目標値を変更する事業が15事業、事業内容を追記した事業が3事業、事業名・事業内容・指標・目標値を変更した事業が1事業。・6月22日に開催した3部門の各市民研究会での主な質問・意見を報告。・健康福祉部と子ども部の平成25年度新規事業を当初予算ベースで、課別に説明。
今井委員	心のボランティア相談というのが、主要事業・重点事業執行報告書43ページの179にボランティア講座の参加者が53名と書いてありますが、去年の12月の講座後、ボランティアをしている方が一人もいらっしゃらないことがありますので、今年度はぜひ、ボランティア講座に出席いただいた市民の皆様の中からボランティアしていただけるように、ぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。
吉武会長	今は多分、そういう講座を受けた方の氏名だとか、住所や電話番号というのは、講座を受けるために提出されていますから、ほかの目的に利用することはなかなか難しいという、そういう問題があるんですか。
障害福祉支援課	もちろん、出席の方は住所、連絡先等も把握しておりますが、あくまでも参加者の自発的な意思によってボランティアが成り立つものだと思いますので、今回は残念ながら、参加者の方で希望する方がいらっしゃらなかったということで、私どものほうでは来年に向けての反省材料の一つとさせていただきます。
吉武会長	これは多分、ほかの分野でもいろいろなところで起きている事態だと思います。しかし、プライバシーというのは非常に大事、プライバシーの保護をきちんと守り、そしてその方々の同意を得て、どうやってリンクをしていくかというのをあらかじめ検討しておかないと、非常に接点ができなくなってしまいます。特にボランティア、あるいは地域活動などで非常にいろいろなところで起きている問題だと思います。印象としては非常にもったいないですよね。
土井委員	①説明のなかで、がん検診の実績値が低いということでしたが、主要事業・重点事業執行報告書26ページの104、大腸がん検診の目標値20%は、市の独自の目標値、それとも厚労省または国が推奨している目標値になるのでしょうか。 ②脳ドック事業の補助金について、詳細な説明をお願いします。

健康づくり支援課	<p>①国のがん検診については、50%の目標値を設定しています。先ほどの大腸がん検診の目標値は市の目標値ということになります。</p> <p>②脳ドックの補助金は、10月から実施予定で、検討しているところです。市内5病院に協力をお願いするよう、今、医師会と調整をさせていただいているところです。また、要綱等の整備を進めています。</p>
土井委員	<p>検診の受診率が国の目標値を大きく下回っている理由を今調査中ということですが、その調査の一端から、もしわかれば、なぜ下回っているのか教えていただければと思います。</p>
健康づくり支援課	<p>今年度、コール・リコールという事業を実施します。この事業は、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診を無料でできる年齢の方に対して、受けない理由について調査をするもので、現在、調査項目等検討しています。11月頃に、そのアンケートを送付、集計して、アンケート結果を基に、来年度以降、受診率の向上の取り組みを検討していきます。</p>
小川委員	<p>①市民研究会での主な質問・意見4ページあらしき園の職員確保について、具体的にどのようなことをしていますか。</p> <p>②平成25年度予算の概要の3ページ、あらしき園の利用者支援について、具体的にどのぐらいの規模で、例えば何人とかになっているのか教えていただけますか。</p>
障害福祉支援課	<p>①職員につきましては、市職員の定員数もございまして、これ以上職員をなかなかふやすことはできません。どのようにして賄うかといいますと、嘱託職員とか、臨時職員を活用して実施しているところですが、特に給料の問題等で、あらしき園の臨時の方については、なかなか継続できないというような状況にもなっております。</p> <p>②平成24年4月から、法律の改正で、障害をお持ちの方についても、全てケアプランというものをつくるようになりました。そちらについて、あらしき園で人員を増、相談員を配置する予定でございましたが、障害福祉支援課に、全部合わせて配置しようということになりました。</p> <p>その結果、あらしき園の相談員配置の分を、本庁部局の障害福祉支援課に現在配置して、本庁部局の障害福祉支援課の職員と合わせて3名体制、プラス嘱託1名で、あらしき園の相談も全部こちらで受けるとともに、ケアプランを立てている体制になっております。</p>
小川委員	<p>その相談支援に係る方があらしき園には在籍していないということですか。</p>
障害福祉支援課	<p>相談支援専門員、ケアプランを立てる職員について指定というのが必要になりますが、あらしき園ではその指定は受けていないため、障害福祉支援課でケアプランを立てています。しかし、あらしき園の中でも、相談員というものは就労相談員もいますし、サービス管理責任者というものも相談を受けられるような体制は整っています。</p>

吉武会長	<p>市でも、検討される時は少し教科書的にというアプローチだけではなくて、実際にサービス供給がうまくいくかどうかという、そういう視点に立って、段取り的にやっていただく必要があると思いますね。</p> <p>だから、今のお話で、例えば市の本庁にもし配置された人が、ちゃんとサービスの現場を見て、きちんと対応できるという体制をとっておかないと、離れたところに人だけいて、十分に執行しないことも起こり得ないことでもないということだと思います。</p>
田中委員	<p>我孫子市は、以前から待機児童ゼロの施策を進めており、需要があればとにかく保育園をつくって定員を増やすこととしています。現時点では、待機児童ゼロの施策が一番必要なことだと思いますが、これから将来、このまま順調に保育園児童が増えていくとはなかなか考えられないことから、どこかでやっぱり伸び悩みになると思います。</p> <p>当然、今後は、子どもの数の減少ということになることから、我孫子地区と天王台地区、それから湖北地区、新木地区、布佐地区、それぞれ状況が違うことになると思います。今後の我孫子市全体を見て、各地区のばらつきをどのように将来考えているのか。</p> <p>その全体的な見通し、方向が少しでもあればお聞かせいただきたいと思います。</p>
保育課	<p>保育園整備は、大きな課題となっており、現在、平成30年までの保育園整備計画があります。この計画は、今までの就学前児童のデータと将来の人口推計を基に、我孫子市内を我孫子、天王台、湖北、新木、布佐の5地区に分けて計画しており、現在の定員数としては、成田線沿いの保育園については、おおむね今整備されている保育園の定員で満足いくであろうという計画になっています。</p> <p>ただし、今後も天王台、我孫子地区については、定員を拡大する計画となっており、天王台地区については、今年度に60名定員の保育園を新たに整備し、今後、もう1園、90名定員の予定があります。なお、我孫子地区については、120名定員の保育園整備の予定があります。</p> <p>しかし、27年度から、保育システムが保育園と幼稚園、認定こども園が一体化されることとなり、国は大きく制度を変える予定になっています。そこで、今年度に再度ニーズ調査を実施し、本当にどれぐらいの保育園等の量が必要となるのかというものを各地区の保育のニーズ量を確認し、将来の人口推計を基に再度整備計画を見直すこととしています。今後、新たに子ども総合計画も見直す予定になっておりますので、必要な需要量を計画に載せていければと考えております。</p>
入野委員	<p>民生委員の立場から、①今、介護を希望した方はいろいろな施設にスムーズに入れるようになってきているのかどうかということと、どのくらい待ってらっしゃる方がいらっしゃるのかなというところがとても気になっているところです。そこを教えていただきたいと思います。</p> <p>②高齢者の孤立と子どもの虐待の問題について、民生委員の立場としてどのように対応していったらいいのか悩んでいるところです。市では、相談や支援などどのように取り組んでいるのでしょうか。</p>

高齢者支援課	<p>①現在、特別養護老人ホームの待機者は500人前後の方（施設ごとの申し込みの重複を除き、実人数）がいらっしゃいます。この9月に五本松公園近くにある、100人規模の特別養護老人ホームアクイールがオープンします。そのご案内をしたところ、希望者が増えた状況があります。</p> <p>ただ、登録はされていても、実際にご案内すると、まだいいですという方もいらっしゃるのので、登録はしていても、実際にお声をかけてすぐに入られる方は半分以下ぐらいになるかと思われまます。</p> <p>また、今後、柴崎に、100人規模の特別養護老人ホームあおいの里ができる予定になっております。</p> <p>②高齢者支援課と地域の高齢者なんでも相談室、民生委員との地域ケア会議においては、高齢者の方々の情報交換を行っていますので、（民生委員の関わりについては）そこで話し合ったり、随時、相談をしていただければと思います。</p> <p>また、市では、高齢者の見守り・安否確認を兼ねて配食サービスやお元気コールなどの福祉サービスを行っています。サービスを利用していない75歳と80歳以上の独居の高齢者へ看護師や保健師が訪問を行っています。今の時期は、熱中症予防の啓発も兼ねて行っているところです。</p>
健康づくり支援課	<p>健康づくり支援課では、4か月児相談、1歳6か月児健診、3歳児健診の未受診の子どもに対し、保健師が全戸訪問させていただき、家庭状況の把握に努めています。また、5歳児健診は毎月の健診とは別に、幼稚園や保育園に通っていない子を対象に健診を実施して、そこに来所されない子どもには、家庭訪問を実施して状況把握に努めています。子どもへの虐待などを確認した場合には、子ども相談課と連携し対応をしています。</p>
成嶋委員	<p>昨年の、多分10月から障害者の虐待窓口が市に設立されたと思いますが、今までに何件ぐらい虐待の関係で連絡等入っているか、その件数報告をお伺いできればと思います。</p>
障害福祉支援課	<p>平成24年10月から、障害者虐待防止法が施行されまして、障害福祉支援課の中に、虐待防止窓口というものを設置しております。</p> <p>この中で相談を受けた件数は、3月31日までで7件あります。うち1名の方が施設内での虐待ということで、あと6名が養護者からの虐待、いわゆる家族であるとか兄弟であるとか、そういった方々からの虐待という形で、そこで対応しています。</p>
成嶋委員	<p>その7件の中で、家族の虐待というのは、やはり病院に行って、その先生から連絡だとか、例えば学校の先生だとか、周りの近所の人だとか、どういう形の人から連絡が入るわけですか。</p>
障害福祉支援課	<p>施設、病院からということではなく、ほとんどがご本人からです。ご本人から、自分はこういった虐待を受けているということを保護者のほうに相談を受けている、家族の方にお金をとられているとか、殴られているとか、そういったようなことが多いというのが現状です。</p>

事務局	<p>本日いただいた意見をもとに改善すべきところは検討していきたいと思 います。</p> <p>承知のとおり、健康福祉総合計画は、各部門を横断して体系化しているた めに、高齢者部門であれば介護保険事業計画、高齢者保健計画、子ども部門 であれば子ども総合計画、健康部門であれば、心も体も健康プランなどの各 計画の事業をもとにライフステージごとに施策展開しています。</p> <p>そのために、それぞれの計画でも審議会、もしくは協議会を持っており、 そちらでも事業の進行管理を同様に行うといった、ある意味、重複したよう な作業を行っていますので、次期計画では、ほかの福祉部門計画との役割を 整理し、もう少し明確にするようにしていきたいということで、平成26年度 の策定作業に向けて、今、事務局内でどのようにしていこうかという検討を しております。</p> <p>具体的にいきますと、一つ一つの事業について詳細な話をするというより も、この協議会では部門傾向を統括するといった機能の強化をしていくとい うことを考えていきたいと思っております。</p> <p>本協議会につきましては、皆様から大所高所のご意見を今まで以上にいた だいて、今後とも、それを計画に反映していければと思っておりますので、 今後とも、ご協力をお願いいたします。</p>
-----	---